

主日礼拝

2022年05月22日
午前10時30分前奏 「高さところにいます神にのみ栄光あれ」
(J.S.バッハ)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「主よ、どのような人が、あなたの幕屋に宿り
 聖なる山に住むことができるのでしょうか。
 それは、完全な道を歩き、
 正しいことを行う人。
 心には真実の言葉があり
 舌には中傷をもたない人。
 友に災いをもたらず、親しい人を嘲らない人。
 主の目にかなわないものは退け
 主を畏れる人を尊び
 悪事をしないとの誓いを守る人。」 (詩編 15:1~4)

頌栄 27 「父・子・聖霊」

ちち子せいのひとりの主よ、さかえとち
 からはた一だ主にあれ、とこしえまで。
 アーメン。

交読詩編 17:1~5

司式者：主よ、正しい訴えを聞き
 みんな：わたしの叫びに耳を傾け
 司式者：祈りに耳を向けてください。
 みんな：わたしの唇に欺きはありません。
 司式者：御前からわたしのために裁きを送り出し
 みんな：あなた御自身の目をもって公平に御覧ください。
 司式者：あなたはわたしの心を調べ、
 みんな：夜なお尋ね
 司式者：火をもってわたしを試されますが
 みんな：汚れた思いは何ひとつ御覧にならないでしょう。
 司式者：わたしの口は人の習いに従うことなく
 みんな：あなたの唇の言葉を守ります。
 司式者：暴力の道避けて
 あなたの道をたどり
 みんな：一步一步、揺らぐことなく進みます。

祈禱

献金 献金箱が受付に置いてありますので、礼拝前にお献げください。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
 ねがわくは み名をあげめさせたまえ。
 み国を来らせたまえ。
 みこころの天になるごとく
 地にもなさせたまえ。
 我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
 我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
 我らの罪をもゆるしたまえ。
 我らをこころみにあわせず、
 悪より救い出したまえ。
 国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
 なればなり。
 アーメン。

聖書 ヨハネによる福音書 16:12~24

新約(新共同訳)p200~p201

言っておきたいことは、まだたくさんあるが、今、あなたがたには理解できない。しかし、その方、すなわち、真理の霊が来ると、あなたがたを導いて真理をことごとく悟らせる。その方は、自分から語るのではなく、聞いたことを語り、また、これから起こることをあなたがたに告げるからである。その方はわたしに栄光を与える。わたしのものを受けて、あなたがたに告げるからである。父が持っておられるものはすべて、わたしのものである。だから、わたしは、『その方がわたしのものを受けて、あなたがたに告げる』と言ったのである。」

「しばらくすると、あなたがたはもうわたしを見なくなるが、またしばらくすると、わたしを見るようになる。」そこで、弟子たちのある者は互いに言った。「『しばらくすると、あなたがたはわたしを見なくなるが、またしばらくすると、わたしを見るようになる』とか、『父のもとに行く』とか言っておられるのは、何のことだろう。」また、言った。「『しばらくすると』と言っておられるのは、何のことだろう。何を話しておられるのか分からない。」イエスは、彼らが尋ねたがっているのを知って言われた。「『しばらくすると、あなたがたはわたしを見なくなるが、またしばらくすると、わたしを見るようになる』と、わたしが言ったことについて、論じ合っているのか。はっきり言っておく。あなたがたは泣いて悲嘆に暮れるが、世は喜ぶ。あなたがたは悲しむが、その悲しみは喜びに変わる。

女は子供を産むとき、苦しむものだ。自分の時が来たからである。しかし、子供が生まれると、一人の人間が世に生まれ出た喜びのために、もはやその苦痛を思い出さない。ところで、今はあなたがたも、悲しんでいる。しかし、

わたしは再びあなたがたと会い、あなたがたは心から喜びことになる。その喜びをあなたがたから奪い去る者はいない。その日には、あなたがたはもはや、わたしに何も尋ねない。はっきり言っておく。あなたがたがわたしの名によって何かを父に願うならば、父はお与えになる。今までは、あなたがたはわたしの名によっては何も願わなかった。願いなさい。そうすれば与えられ、あなたがたは喜びで満たされる。」

賛美 425(1,2,4,5)「こすずめも、くじらも」

こすすめも、くじらも、
すおなまも、すいかに、
めしむわよ、ももきとも、
くかやてお、にがまら、
らしいとれ、ももくとる、
ほかじゆは、しりじよみ、
ももかじくは、
たたかたいせ、かかをもた、
たみみのい、をにてはわの、
うととたの、ためげめ、
うるよる喜び、

- ① ① ② ③ ④ ⑤
- 1 こすずめも、くじらも、空の星も、 4 飢え、渇き、病と、浪費の世に、
造られた方を たたえて歌う。 造られたものは いやし求める。
- 2 大地震も、嵐も、稲光も、 5 隣人と敵との へだてはなく
造られた方に 助けを求める 神は愛と平和 お与えになる。
- 3 七色に輝く 虹と十字架、 6. いつの世もおられる 愛の神は、
空の墓を見て、感謝届けよう。 未来の世代の 生きる喜び。

説教 「奪い去られない喜び」

賛美 479「喜びは主のうちに」

1 よろこびは主のうちに、あいす-るイエスよ。
2 世も悪くもつみも死も主にし-はいされ、
くるしみのきわみにもめぐみ-はゆたか。
くるしみをよろこびにかえて-くださる。
主にのぞみおくものほとこしえのいのちうけ、
われらみな、このときにたからかに主をたたえ、
すくわれ-る、ハレルヤ。生きる時、死ぬときも
こえあ-せ、ハレルヤ。主をあ-いし、主をあがめ、
主イエスからはなすものなにもな-い、ハレルヤ。
よろこびのこえあ-げ、こころか-ら、ハレルヤ。

- 1 喜びは 主のうちに、 2 世も悪も罪も死も
愛するイエスよ。 主に支配され、
苦しみのきわみにも 苦しみを喜びに
恵みは豊か。 かえてくださる。
主に望み置くものは われらみな、この時に
とこしえの生命うけ、 高らかに主をたたえ、
救われる、ハレルヤ。 声合わせ、ハレルヤ。
生きる時、死ぬ時も 主を愛し、主をあがめ、
主イエスから離すもの 喜びの声あげる、
何もない、ハレルヤ。 心から、ハレルヤ。

派遣

司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝禱

アーメン

アーメン アーメンアーメン

後奏 「喜びは主のうちに」

(J.S.バッハ)

司式 要田 悟史
説教 向井 希夫牧師
奏楽 玉理 照子

※お立ちになるのが困難な方は、
座ったままで礼拝をお守り下さい。
※讚美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。